

(1) 1次関数 $y=2x-1$ について、 x の値が -3 から 1 まで増加するときの変化の割合を求めよ。

(2) 1次関数 $y=3x+2$ について、 x の値が -2 から 3 まで増加するときの変化の割合を求めよ。

(3) 1次関数 $y=-x-3$ について、 x の値が -4 から -1 まで増加するときの変化の割合を求めよ。

(4) 1次関数 $y=-4x+10$ について、 x の値が 3 から 5 まで増加するときの変化の割合を求めよ。